

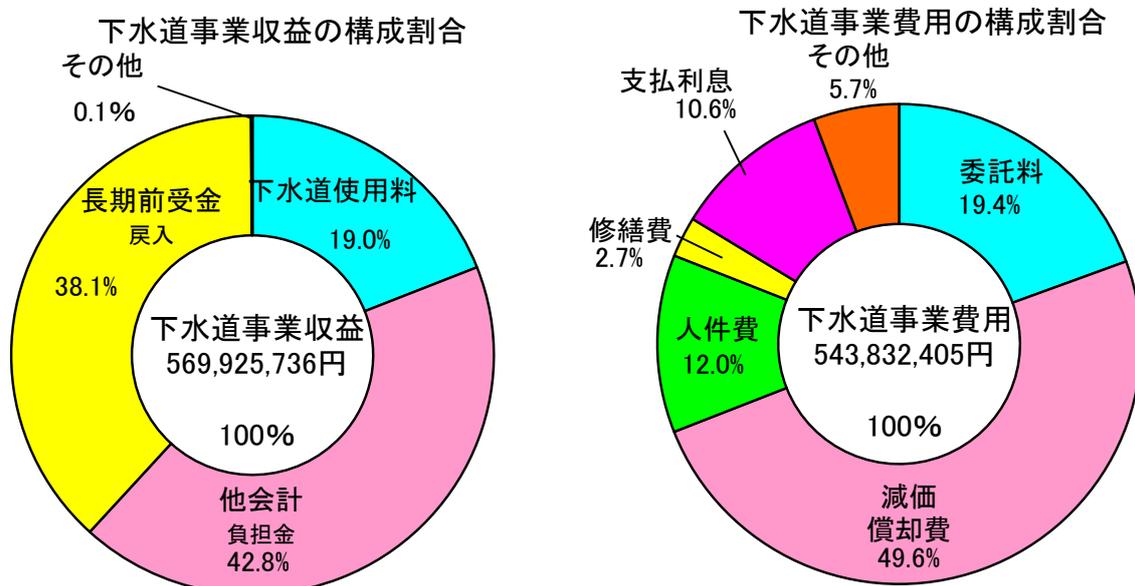
令和2年度 旭市公共下水道事業会計決算の概要

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

1. 決算の内訳

《収益的収支》

収益的収支とは、公共下水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。具体的には、収入は下水道使用料、他会計負担金、長期前受金戻入などで、支出は減価償却費、人件費、委託料、修繕費などです。



(単位:円)

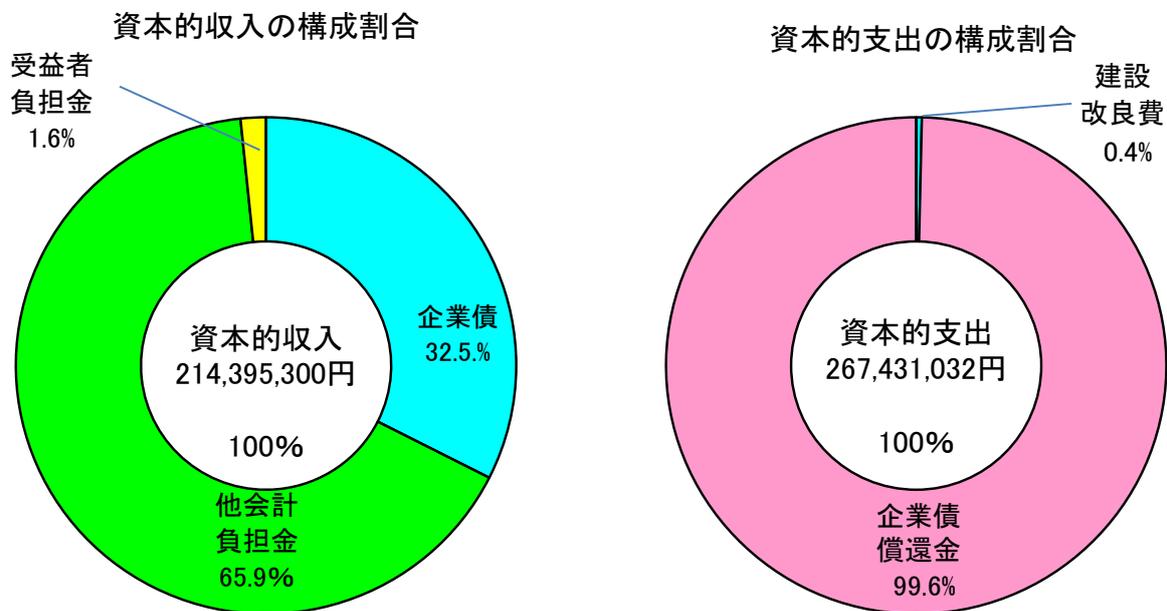
	予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減
下水道事業収益	564,569,000	569,925,736	5,356,736
営業収益	103,392,000	108,970,216	5,578,216
(うち下水道使用料)	(102,984,000)	(108,419,416)	5,435,416
営業外収益	461,177,000	460,955,520	△ 221,480
下水道事業費用	564,569,000	543,832,405	△ 20,736,595
営業費用	489,029,700	471,364,852	△ 17,664,848
営業外費用	65,276,300	65,205,318	△ 70,982
特別損失	7,263,000	7,262,235	△ 765
予備費	3,000,000	0	△ 3,000,000

令和2年度の消費税差引後の純利益は、33,837,250円になりました。

《資本的収支》

資本的収支とは、公共下水道施設を建設・整備するための収支のことです。

具体的には、収入は企業債、他会計負担金、負担金及び分担金などで、支出は建設改良費（固定資産購入費）、企業債償還金（借入金の返済）です。



(単位:円)

	予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減
資本的収入	211,018,000	214,395,300	3,377,300
企業債	69,600,000	69,600,000	0
他会計負担金	141,297,000	141,297,000	0
負担金及び分担金	121,000	3,498,300	3,377,300
資本的支出	267,614,000	267,431,032	△ 182,968
建設改良費	1,153,000	970,717	△ 182,283
企業債償還金	266,461,000	266,460,315	△ 685

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 53,035,732円は、引継金 53,035,732円で補てんしました。

2. 業務量

項目	業務量
接続済人口	4,588人
接続件数	1,939件
年間処理水量	707,690立方メートル
年間有収水量	594,145立方メートル
有収率	84%
1日平均処理水量	1,939立方メートル